

## 実習関連参考文献(2010年度版)

### 2. 高齢者福祉

#### <高齢者福祉一般>

- ・直井道子・中野いく子・和気純子『高齢者福祉の世界』有斐閣、2008年
- ・『新・社会福祉学習双書第2巻 老人福祉論』全国社会福祉協議会、2009年
- ・『新社会福祉士養成講座第13巻 高齢者に対する支援と介護保険制度—高齢者福祉論』中央法規出版、2009年

#### <歴史・制度・政策>

- ・百瀬孝『日本老人福祉史』中央法規出版、1997年、369.2/M200n
- ・京極高宣、武川正吾編『高齢社会の福祉サービス』東京大学出版会、2001年、369/Ky3k
- ・金子勇著『少子化する高齢社会』NHKブックス、2006年
- ・金子勇著『社会調査から見た少子高齢社会』ミネルヴァ書房、2006年
- ・三浦文夫編『図説 高齢者白書(2006年度版)』中央法規出版、P/367/Z8m

#### <ソーシャルワークとケアマネジメント>

- ・E. O. コックス、R. J. パーソンズ『高齢者エンパワーメントの基礎』相川書房、1997年、369.2/C89k
- ・渡辺律子『高齢者援助における相談面接の理論と実際』医歯薬出版、1999年、369.2/Wk
- ・西尾祐吾、清水高則編著『社会福祉実践とアドボカシー』中央法規出版、2000年、369/N86s
- ・白澤政和他編『ケアマネジメント講座』(①、②、③)中央法規出版、2000年、369.1/Ke11c/1.2.3
- ・白澤政和、奥西栄介、福富昌城編『介護支援専門員によるケアマネジメント事例集』中央法規出版、2001年、369.2/Sh85k
- ・白澤政和、東條光雅、中谷陽明編『高齢者福祉とソーシャルワーク』有斐閣、2002年、369/Sh12y/8
- ・小笠原祐次編『介護老人福祉施設の生活援助』ミネルヴァ書房、2002年、369.2/022k
- ・白澤政和著『生活支援のための施設ケアプラン』中央法規出版、2003年、369.2/Sh85s
- ・イリーズ、M. ビューリ著／硯川眞旬監訳『介護福祉施設ソーシャルワーカー・ガイドブック』中央法規出版、2003年、369.2/B31k
- ・中村俊二、宮内克代『福祉職場における業務標準化のためのマニュアルモデル—高齢者福祉版—』東京都社会福祉協議会、2003年、369.2/N37f
- ・B. インガソル=デイトン、R. キャンベル『高齢者のカウンセリングとケアマネジメント』誠信書房、2004年
- ・木村隆次監修『介護支援専門員ガイドブック—新介護保険制度の理解のために—』日本介護支援専門員協会、2006年
- ・日本社会福祉士会編『地域包括支援センターのソーシャルワーク実践』中央法規、2006年
- ・大淵修一監修『わかりやすい！地域包括支援センター事業サポートブック』東京都高齢者研究・福祉振興財団、2006年
- ・岡田進一『介護関係者のためのチームアプローチ』ワールドプランニング、2008年
- ・J. フィリップス他著 杉本敏夫訳『高齢者ソーシャルワーク』晃洋書房、2008年

#### <高齢者と家族>

- ・藤崎宏子『高齢者・家族・社会的ネットワーク』培風館、1998年、367.3/G34b

- ・染谷淑子編『老いと家族:変貌する高齢者と家族』ミネルヴァ書房、2000年、367.3/Sh88m/3
- ・山中永之佑、竹安栄子、曾根ひろみ、白石玲子編『介護と家族』早稲田大学出版部、2005年

#### <高齢者介護>

- ・六角僚子他編『高齢者ケアの考え方と技術』医学書院、2001年、369.2/R63k
- ・春日キスヨ『介護問題の社会学』岩波書店、2001年、369/Ka79k/2002
- ・全国老人保健施設協会編『新 介護老人保健施設サービス評価マニュアル』厚生科学研究所、2003年、369.2/Z3s
- ・宅老所・グループホーム全国ネットワーク編『宅老所・グループホーム白書 2004—小規模多機能ホームの可能性—』全国コミュニティーライフサポートセンター、2003年、369.2/Ta74t
- ・小規模多機能ホーム研究会編『はじめよう！シリーズ⑤ 小規模多機能ホームとは何か』全国コミュニティーライフサポートセンター、2003年、369.2/Sh96s
- ・三井さよ『ケアの社会学 臨床現場との対話』勁草書房、2004年
- ・『新版社会福祉士養成講座 14 介護概論』中央法規出版、2008年
- ・『平成20年版 介護白書』ぎょうせい

#### <認知症>

- ・ドナ・コーエン、カール・アイズドローファー著／佐々木三男監訳『失われゆく自己—ぼけと闘うすべての人々への心からなる手引書—』同文書院、1988年、493.7/C84s
- ・石倉康次編『形成期の痴呆老人ケア』北大路書房、2000年、493.7/I76k
- ・クリスティーン・ボーデン著／檜垣陽子訳『私は誰になっていくの？—アルツハイマー病者からみた世界—』クリエイツかもがわ、2003年、493.7/B61w
- ・クリスティーン・ブライデン著／馬籠久美子、檜垣陽子訳『私は私になっていく—痴呆とダンスを』クリエイツかもがわ、2004年
- ・スー・ベンソン編／稲谷ふみ枝、石崎淳一訳『パーソン・センタード・ケア——認知症・個別ケアの創造的アプローチ』かもがわ出版、2005年
- ・トム・キットウッド『認知症のパーソンセンタードケア 新しいケアの文化へ』筒井書房、2005年
- ・日本認知症ケア学会編『認知症ケア標準テキスト 改訂・認知症ケアの基礎』2007年
- ・日本認知症ケア学会編『認知症ケア標準テキスト 改訂・認知症ケアの実際Ⅰ：総論』2007年
- ・日本認知症ケア学会編『認知症ケア標準テキスト 改定・認知症ケアの実際Ⅱ：各論』2008年

#### <高齢者虐待>

- ・ピーター・デカルマー、フランク・レンデニング編著『高齢者虐待』ミネルヴァ書房、1998年、369.2/D221k
- ・いのうえせつこ著『高齢者虐待』新評論、1999年
- ・多々良紀夫『高齢者虐待』中央法規出版、2001年、369.2/Ta94k
- ・高齢者虐待防止研究会編集『高齢者虐待に挑む：発見、介入、予防の視点』中央法規出版、2004
- ・角田幸代編著『高齢者虐待を防ぐ地域のネットワーク：横須賀市高齢者虐待防止事業から』ぎょうせい、2006年
- ・リチャード・J. ボニー、ロバート・B. ウォレス編『高齢者虐待の研究』明石書店、2008

年.

<老年学>

- ・ I. ロソー『高齢者の社会学』早稲田大学出版部、1998年、369.2/R72k
- ・ 東京都老人総合研究所編『サクセスフル・エイジング』ワールドプランニング、1998年、491.3/To46s
- ・ 平岡公一編『高齢期と社会的不平等』東京大学出版会、2001年、367.7/H67k/2001
- ・ 冷水豊編『老いと社会』有斐閣、2002年、367.7/Sh49o
- ・ 大岡頼光著『なぜ老人を介護するのか—スウェーデンと日本の家と死生観—』勁草書房、2004年、369.2/069n
- ・ ロバートC. アッチェリー他著、宮内康二編訳『ジェロントロジー：加齢の価値と社会の力学』きんざい、2005年
- ・ 井口昭久『これからの老年学—サイエンスから介護まで』名古屋大学出版、2008年